

PRESS RELEASE



十八親和銀行

2025年12月4日

報道機関 各位

十八親和銀行との共創による芸術文化普及活動に関する記者発表

～アート・イン・ビジネスという新たなアプローチ～

同時開催：第1回経営者シリーズ 音楽コンサート

長崎大学音楽ホールのネーミングライツ取得「十八親和ホール・長崎創楽堂」にて

国立大学法人長崎大学（学長：永安武、以下「長崎大学」）と株式会社十八親和銀行（取締役頭取：山川 信彦、以下「十八親和銀行」）は、県内における芸術文化普及活動事業の共創を開始します。

長崎大学の文教キャンパス構内の音楽ホール「長崎創楽堂」を、「十八親和ホール・長崎創楽堂」として十八親和銀行がネーミングライツを取得しました。

今後10年間にわたり、創楽堂を活用した従前までの芸術文化普及活動事業に加え、地域民間企業の経営者に対しビジネスへアートの感性を融合する「アート・イン・ビジネス（※）」という新たな視点を持つ「経営者シリーズ」を開講します。

活動開始に伴い、本件に係る記者発表および十八親和銀行のお取引先約40名をお呼びする第1回経営者シリーズ・音楽コンサートを開催しますので、ご多忙の折とは存じますが、ぜひご取材いただきたくご案内申し上げます。

記

■記者発表およびコンサート概要

日程：2025年12月9日（火）16:30～

【記者発表】16:30～17:00

(出席者)

十八親和銀行：取締役頭取 山川 信彦

長崎大学：学長 永安 武、教育学部長 藤本 登

【トークセッション】17:30～17:50

・ビデオメッセージ：東京芸術大学 学長 日比野 克彦

・テーマ：アート・イン・ビジネスという新たなアプローチ

・ファシリテーター：長崎大学 名誉教授 堀内 伊吹

・パネリスト：十八親和銀行 取締役頭取 山川 信彦、長崎大学 学長 永安 武

【コンサート】17：50～18：30

演奏者：今野 沙知恵（ソプラノ歌手）

伴走者：中村 卓士（ピアニスト）

- 演 目：
1. 私のお父さん オペラ「ジャンニスキッキ」より プッチ一二作曲
 2. アヴェ・マリア マスカ一二作曲
 3. うぐいす 春夫の詩に拠る四つの無伴奏歌曲“うぐいす” 佐藤 春夫作詞 早坂 文雄作曲
 4. スタンドアローン 小山 薫堂作詞 久石 讓作曲
 5. さやかに星はきらめき アドルフ・アラン作曲
 6. クスノキ 福山 雅治作詞・作曲

※アート・イン・ビジネスとは

ビジネスにアートの感性（問題提起力、想像力、実践力、共創力）を取り入れることで、ビジネスに多元的な「アート効果」（ブランディング、イノベーション、組織活性化、ヴィジョン構想）をもたらすもの

恐れ入りますが、取材につきましては 12月8日（月）12時迄に十八親和銀行総合企画部（担当：小宮 070-7894-5138）へご連絡をいただけますと幸いです。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

国立大学法人長崎大学 人文社会科学域事務部

担当：小原 095-819-2262

株式会社十八親和銀行 地域振興部

担当：紙田 070-7894-5746

成瀬 070-7894-6494

<参考：アクセス>

